

文化を創る、フラッグシップ。

2020 秋

GRANSHIP

グランシップマガジン vol.23



特集1 オーケストラ・アンサンブル金沢 名曲コンサート
角田 鋼亮[指揮] 宮田 大[チェロ]

特集2 コロナ時代の文化芸術

GRANSHIP グランシップマガジン vol.23 2020年10月1日発行

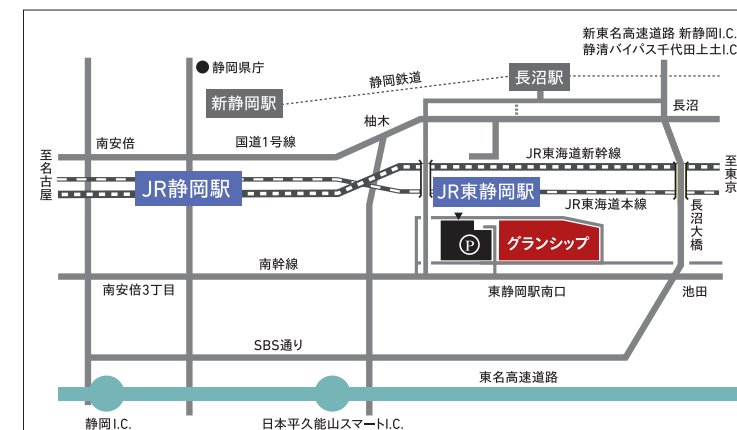
公益財団法人 静岡県文化財団

GRANSHIP サポートーズEYE



「2019年しずおか連詩の会」

撮影サポーター：杉山美矢子



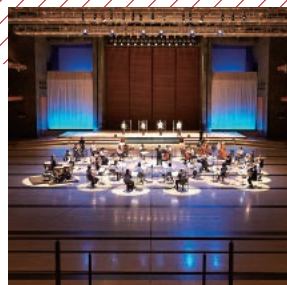
ACCESS

- 🚶 JR東静岡駅南口隣接
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 🚗 東海道新幹線(ひかり)で
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 🚗 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分
日本平久能山スマートI.C.から10分
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分
静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- ✈️ 富士山静岡空港から静鉄バス
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

ふじのくに
芸術回廊

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <https://www.granship.or.jp>



GRANSHIP Contents

GRANSHIP Feature Stage

04 オーケストラ・アンサンブル金沢 名曲コンサート
角田鋼亮「指揮」 宮田大「チェロ」

Interview

スペシャルインタビュー・宮田大

06 一期一会の音楽を届けたい。

GRANSHIP Feature Event

「本物」をみんなで見よう「体感」しよう

グランシップ出前公演

08 につばんこども劇場

Pick up1

「ことば」から広がる世界に触れてみよう

グランシップ出前公演

10 2020年しずおか連詩の会 in 裾野

Column

11 岩下尚史の伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。
Vol.23 技術の習得は基本、しかし…

Pick up2

ジャズ界のレジェンドが贈る極上のスウィング

12 グランシッププレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ

SADAO WATANABE BOP NIGHT

渡辺貞夫 バップ・ナイト

Pick up3

13 ウィーンの軽快な音楽に心踊る新春

グランシップ&静響ニューイヤークンサート Vol.19

14 コロナ時代の文化芸術

#01 グランシップ音楽の広場+（プラス）

16 広上マエストロ特別インタビュー「再起を誓うメッセージ」

17 #02 コロナ期の2公演が今後に向けて残したこと。

GRANSHIP Event Calendar

18 2020年10月〜12月グランシップイベントカレンダー

Introduction

20 ふじのくに文化情報センター通信 Vol.22

Introduction

21 富士宮女声合唱団 & 友銭会

こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

Exhibition

文化芸術が導く 静岡の新しい風を感じてみよう
2020年10月〜12月のイベント情報

Outreach

グランシップ子どもアート体験！学校プログラム
『人形浄瑠璃 文楽』出前講座

26 Information 静岡ブンプロ通信 Vol.05

Information

28 GO MUSEUM:おともこどもも、好奇心を刺激する博物館へ行こう！

Information

30 SPAC
この秋、ようやく公演再開。宮城聡インタビュー／SPAC秋の公演ラインナップ

Information

32 静岡県立美術館
パレル・ヒストリーズ／富野由悠季の世界

Introduction

34 グランシップの貸し施設 貸館インフォメーション
大ホール・海 会議室 中ホール・大地

Information & Communication

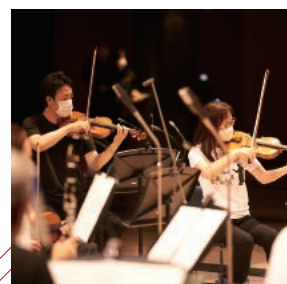
表紙の絵

浦田周社 《桶ヶ谷沼の木立》1998年 310×510mm 木版画

〈磐田市の桶ヶ谷沼は、豊かな自然が残る希少生物の生息地。日本有数の「とんぼの楽園」として知られる。〉

浦田周社（うらた かねたか）

1939年静岡市生まれ。高校卒業後、家業である浮世絵処「版隈」六世を継ぐ。1976年文化庁認定重要民俗文化財選定保存技術保持者に認定。浮世絵木版画彫摺技術保存協会会員となる。1994年静岡市芸術文化奨励賞受賞。1999年静岡県文化奨励賞受賞。2016年静岡県知事表彰受賞。2019年令和元年度文化庁地域文化功労者表彰受賞。2016年静岡産業大学内に「浦田周社木版画美術館」開館。構想から彫り、摺りまで自らがけ作品を制作する一方、伝統技法の継承保存や版画の伝承、普及に尽力する。白日会会員、国際浮世絵学会会員、東京伝統木版画工芸協会会員、静岡県版画協会顧問。



2 極上に会える

若きマエストロと創り出すアンサンブル

角田 鋼亮(指揮)

1980年生まれ。東京藝術大学大学院指揮科、ベルリン音楽大学国家演奏家資格課程を修了し、2008年にカラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクールで第2位に入賞。2018年には大阪フィルハーモニー交響楽団と共演し、好評を博しました。現在はセントラル愛知交響楽団常任指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団の指揮者。



Dai Miyata

宮田 大(チェロ)

3 名演に会える

日本を代表する若手チェリストによる
渾身の演奏は必聴!

1986年生まれ。2009年、チェロの国際音楽コンクールの最高峰といわれるロストロポーヴィチ国際チェロコンクールで、日本人で初優勝。世界的指揮者・小澤征爾氏から絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的に活動。最近では、反田恭平、岡本誠司とのオンデマンド・コンサートが話題に。最新CDは、『エルガー：チェロ協奏曲』（日本コロムビア）。

4 名曲に会える

王道の名曲から
隠れた名曲まで珠玉の4選

♪ドビュッシー：小組曲

♪モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲

♪カバレフスキー：チェロ協奏曲第1番 ト短調 作品49（チェロ：宮田大）

♪モーツァルト：交響曲第41番 ハ長調 K.551「ジュピター」

5 本物に会える

人生を変える出会いにもつながる、子どもたちにこそ本物を

令和2年度グランシップ
中学生のためのオーケストラ

1/25(月) 令和2年度グランシップ 中学生のためのオーケストラ

♪モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲

♪ドビュッシー：小組曲

♪モーツァルト：交響曲第41番「ジュピター」（予定）

●毎年、県内の中学校から申込を受付(学年単位も可)

●貸切バスなどの交通費はグランシップが負担

※今年度の募集は締め切りました。一般の方は入場不可。

オーケストラ・アンサンブル金沢 名曲コンサート 角田 鋼亮(指揮) 宮田 大(チェロ)

1/24(日) 14:00開演(13:30開場) ■三島市民文化会館 大ホール(JR三島駅南口より徒歩約3分)

■全席指定／S席4,700円、A席3,700円、こども・学生1,000円

グランシップ出前公演・三島

本物に会える!心震わす名曲&名演の舞台!!

オーケストラ・アンサンブル金沢
名曲コンサート 角田 鋼亮[指揮] 宮田 大[チェロ]

美しいハーモニー、時代を超えて愛され続ける名曲。

一流のオーケストラや指揮者、ソリストが極上のアンサンブルをお届けします。



1 OEKに会える

国内外の精鋭奏者が集結し、
第一線で活動続ける室内オーケストラ

オーケストラ・アンサンブル金沢

演奏家一人ひとりが奏でる音で、ハーモニーを織り成すオーケストラ。温かな音色は憂いを拭き、人を励ますこともあるでしょう。その素晴らしいひとときを分かち合える日が、いよいよ訪れます!

プログラムを彩るのは、クラシックファンも、初心者の方も聴いてみたくなるこだわりの名曲選。何度聴いても心ときめく王道はもちろん、誰かに教えたくなるような隠れた名曲をオーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)がお届けします。

OEKは国内外の主要オーケストラを指揮し音楽界に大きな功績を残した岩城宏之氏によって1988年に日本で初めて創設されたプロの室内オーケストラ。2001年に完成した石川音楽堂を本拠地に国内では珍しい専属ホールを持つ楽団です。コンサートホールでリハーサル等を行うことのできる、大変恵まれた環境で研鑽を重ねています。地方を拠点としながらも、世界的な演奏家との共演をはじめ、県外での定期公演など年間約100公演を開催し、積極的に活動。また、ドイツやフランスの音楽祭に招聘されるなど、高い評価を得ています。

国内外の精鋭奏者が集結したOEK。今回指揮を執るのは、共演も多く、今日本でもっとも期待される若手指揮者の一人、角田鋼亮さん。ドラマ『のだめカンタービレ』の新春スペシャルで、千秋真一役に指揮指導した経験も注目されました。これまでのOEKとの共演では、相性の良さも好評で、OEKと創る極上のアンサンブルに期待が高まります。

さらに、日本を代表するチェロ奏者、宮田大さんが協奏曲を演奏。あの小澤征爾氏が絶賛し、チェリストでは異例のサントリーホールを満員にした逸材。これまでのOEKとの共演では、その音色に魅了されたと言っています。

OEK×角田鋼亮×宮田大。当日は、三者のハーモニーを心ゆくまでお楽しみください。改めて生のハーモニーを感じる喜びに包まれるような演奏会。三島市民文化会館でお会いしましょう。

今もっとも注目を集めるチェリストの一人。誠実でやさしくて、凛々しくて。宮田さんそのものが、音色に映し出されていると感じました。来年1月の三島出前公演を前に聴きどころや思いなどを尋ねました。



一期一会の音楽を届けたい。 宮田 大

―国内各地で演奏されていますが、静岡県のお客様にはどのような印象がありますか？

実は、静岡県で演奏したのは、昨年11月のグランシップと4年前の静岡音楽館AOI、それからアクトシティ浜松の3回しかないのですが、ディープな曲でも真剣に聴いてくださる印象がありますね。都内の方は曲目で演奏会に行くかを決めたりする感覚がありますが、静岡の方は「この人が演奏するならどんな曲でも聴きたい」と思っていてくださるのかなって。

―演奏家にとって静岡県は冒険できる地域かもしれませんね。

はい。あまり知られていない曲を演奏する時はトークを交えたりするので、お客さんとの交流も深まるのかなと思っています。そういう思いもあって、来年1月の演奏会ではカブレフスキーのチェロ協奏曲第1番を選びました。あまり演奏されない曲ですが、私の好きな曲。静岡だから挑戦できる曲だと思っています。

―曲への思い入れを感じます。

小学生の頃から好きで、ヨイ・マの演奏をよく聴きました。

今回の演奏会は、グランシップ出前公演として三島市で開催されます。プライベートでは、スキューバダイビングを楽しむという宮田さん。沼津市大瀬崎でもよく潜られるそうで、その際は三島に宿泊されるとか！これもご縁ですね。県内の宮田ファンがますます増えそうです。

チェロを習っていく中で、学ぶべき曲がたくさんあり、なかなか弾けずにい

ましたが、大学を卒業する頃にやっと弾かせてもらえて。それが、「出光音楽賞」のガラ・コンサートです。だから、とても思い出がありますね。

―聴きどころは？

第1楽章から第3楽章まで全部良いのですが、特に第2楽章の最後が良いんですよ。カデンツァと言って、ソリスト一人で演奏するところがあるんですけど、カデンツァからオーケストラへと流れてハーモニーが膨らむところなどは涙がほろつとこぼれるような瞬間があるんです。

曲全体を通して人生の浮き沈みを描いているような感じもします。静岡のお客さんにも、想像をめぐらせながら聴いてもらえたらと思います。

―コンチェルト（協奏曲）の魅力は？

オーケストラとの共演でいちばん楽しみにしているのは、思いが伝わる瞬間です。コンチェルトでは、ソリストから指揮者、指揮者からオーケストラへと瞬時に音色（思い）を伝えますが、「このフレーズは絶対にこういふふうに弾くよね」って共感する瞬間があるんです。みんなが同じ渦の流れで進んでいる時は本当に楽しいですね。今回共演するオーケストラ・アンサンブル金沢は、初めて聴いた時にとっても感動しました。ヨーロッパのオーケストラのように、純粹に音楽を楽しんでいるというか。仕事とし

―演奏する上でいちばん大切にしていることは何ですか？

「後追いの音楽」をしないことです。よく生徒の指導をしていると、練習の成果を見せようとするのですが、それは過去に感じたことを再現する「後追いの音楽」なんです。そうじゃなくて、今感じたことをお客さんに届けたいから、一期一会の音楽を大切にしています。毎回まっさらな状態で舞台に立って、その日のお客さんの雰囲気やホールから返ってくる響き、共演者の気持ちなどを感じて音楽でお届けする。自信がないとできないことから、練習を積んで、音色に代わる多くのボキャブラリーを頭の中にストックするよう心がけています。

―昨秋のグランシップの演奏会はどういう印象でしたか？

中ホール・大地でしたかね？まず、「舞台が黒〜」と驚きました（笑）。そこにスポットライトをきれいに当ててくださって、ふわっと浮いたような感覚で演奏しましたね。チェロは、床にエンドピンを刺して弾くので振動が伝わってくるのですが、あの日はすごく響いていたので、自分がチェロの中にいるような気がして。宮沢賢治原作の、スタジオジブリで映画化もされた『セロ弾きのゴーシュ』のネズミが、チェロの中に入って治療をするような不思議な感覚でした。

―今のお話も、カブレフスキーの曲の解釈もそうですが、想像力が豊かな

でイメージを大切にされていますね。

イメージを膨らませて弾くと、音色に直結すると思うから。それにっいては、人形劇俳優の、平常さん（たのうら けん）と共演した時に変化がありました。自分が音楽で伝えているものを、よりわかりやすくしてくれるというか。文楽の桐竹勘十郎さんと一緒に一緒に一緒に、自分が演奏したものを通じて、人形の動きの緩急で表して下さって。具体的なイメージを持つことが大事だと思いましたね。

―現在34歳。今後の目標は？

現状維持です。連続してリサイタルがあると身体に痛みが出ることもあるので、ひどくならないように。それと、34歳の今しかできない音楽を届けていきたいです。今年は演奏会が少なく、お客さんに音楽を届けたい気持ちが一層強くなっているのでも、とても楽しそうに弾いているように見えるんじゃないかと思っています。

―最後に、冊子の愛読者の方々にメッセージをお願いします。

まずは、来年の演奏会でカブレフスキーのチェロ協奏曲が大好きなことを伝えたいです。せひオペラの物語のように聴いてほしいですね。何よりチェロの魅力をみなさんにお届けしたいです。「次にまた聴けるからいいや」じゃなくて、今しか聴けない音楽をお届けしますから、「次回」はないですよ。

Dai Miyata

宮田 大 チェリスト

2009年、ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールで日本人として初めて優勝。過去に参加した全コンクールでも優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は作曲家や共演者からの支持が熱く、世界的指揮者・小澤征爾も絶賛。日本を代表するチェリストとして国際的に活動している。3歳よりチェロを始め、スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。国内外の主要オーケストラ、指揮者や演奏家、異ジャンルのアーティストとも共演し、メディアにも数多く出演している。チェロ奏者では異例の、サントリーホールなど2,000席以上のホールを満席にしたことでも話題を呼んだ。第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞ほか、様々な受賞歴がある。



寄席

上演時間
60分 対象年齢
4歳～

下田市

寄席わんだーらんど
2021年2月28日 日

時間 13:30～／15:30～

会場 下田市民文化会館 小ホール
(下田市4-1-2)林家正蔵(落語)
三増紋之助(曲独楽)
林家はな平(落語)

一流の寄席芸人による落語や曲独楽を楽しんだ後は、落語家が変幻自在に扇子と手ぬぐいを使って様々な場面を演じるように、そばをすする仕草など、一緒にやってみよう。



能楽

上演時間
45分 対象年齢
4歳～

御殿場市

能楽
2021年3月27日 土

時間 14:00～

会場 御殿場市民会館 小ホール
(御殿場市萩原183-1)

武田祥照(観世流シテ方) 他

美しい装束や能面、鼓や太鼓などの楽器を、こどもたちが近い距離で見ることができる特別公演。一流の能楽師による迫力のある動きや音の響きを体験してみよう。



撮影：前島吉裕

殺生石

浪曲

寄席

能楽

「本物」をみんなでいっしょに「体感」しよう

グランシップ出前公演

にっぽんこども劇場

小さな子どもたちが日本の伝統芸能に触れられる
「にっぽんこども劇場」を県内各地で開催！
日本の文化を知って世界に発信できるきっかけに。全席自由／1ステージにつき おとな1,500円 こども(4歳～中学生)500円
※3歳以下無料 事前申込制、当日支払い

【対象年齢について】

- 各プログラムに記載してある対象年齢は、参加の目安としてください。
- すべてのプログラムは0歳児からご入場いただけます。ただし、小さなお子さまが泣いてしまうなどの際には、落ち着かれるまでロビーへの移動をご案内する場合がありますのでご了承ください。

浪曲

上演時間
45分 対象年齢
4歳～

掛川市

浪曲わんだーらんど
12月19日 土

時間 11:00～／14:00～

会場 大日本報徳社 大講堂
(掛川市掛川1176)

玉川奈々福(浪曲師) 他

浪曲師のうなりと三味線の音で、会場の一体感を生み出すソウルフルな日本の話芸。誰もが知る名作物語を浪曲バージョンで披露。めくるめく展開に、目が離せない！



vol.23 技術の習得は基本、しかし…

疫病襲来の災いは、一向に過ぎ行く気配もなく、芸術の催しのゆくえも見えぬまゝ、夏が去り、秋を迎えました。同じく、そのゆくすが案じられるのが、伝承的な芸能における、稽古というものゝ在りようであります。

と言うのは、この春以来、私たちは社会的な距離を保つことを求められ、通信による遠隔操作を駆使するのが当たり前のようになったからです。

なかでも先進的な人たちは、もっと早くから、こうした方法に慣れておけば、通勤や通学の無駄がはぶけ、なにことも効率的に運んだものをーと嘯きますが、なるほど、ぼんやりな私でさえ、これで済むなら助かると思うことも本当です。

全国的に見れば、東京ほど浸透していかないのかもしれませんが、さらに遠隔操作の性能が高まり、多くの人たちが使うようになれば、商売上のことだけではなく、たとえば医療や教育の方面でも、都市部と僻地との空間的な格差が解消に向かうこともあり得るかも知れません。

実際、国内外の高名な学者の講義さえ、その気さえあれば、どこに住んで居ても、動画を通して受けられると聞きます

から。

六十年前に九州の田舎に生まれ育った私など、しみじみ、公平な世の中になリつゝあると喜ばしい気がします。

しかし、それと同じほど不安に感じるのが、先に触れて置いた伝承的な芸道の稽古のゆくえであります。

世の多くのことは、リモートで済むじゃないかーという考えが広がれば、師と弟子とが対座することによって、魂と技とを移すという、昔ながらの稽古は、いよく不合理なものと感じる人たちが多くなるのではないのでしょうか。

たしかに、幼年から少年期にかけて、興味ある動画や録音に心を傾け、集中力を以て繰り返し視聴するならば、その芸道における技術上の一通りは、私の体験から申し上げても、おぼえられるはず。何の分野であれ、本筋の型というものに複雑なものは珍しく、子供でもおぼえられるくらいの、基本的なものであるからです。

この技術の習得を過剰に難しいものと思いなして、煩雑ともいえる段階を刻み、手取り足取り、教えないければならないと考えたのが、戦敗後から今に続く、

伝承文化業界の教育方針であったように思います。

違っていたならば謝りますが、あらゆる芸道における技術の習得はもちろん大切ですが、ほんとうの稽古は、技術を習得したあとに初まるのであって、技術をおぼえることが自己目的化した人の芸は、形は整っていますが、ふくらみがありません。

それぞれの芸道の難しさは、技術を習得した後に、ようやく分かって来るのですから、その悩みに暗示を与えたり、迷いを覚ますが、本来の師匠の役目であります。

技術より魂の受け渡しであるーなどと言えば、古臭い精神論のように受け取る人もあるかも知れませんが、芸道から精神を取り去るなら、あとには素朴な入れもののしか残りません。

不思議なことに、今の三十台半ばより若い人たちのなかに、それを直感して行動するらしいのを見かけることがあります。

誠に頼もしく、心丈夫なことで、お互いさまに、その芽を摘まぬようにしたいものです。

伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。

岩下尚史



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。
作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史(いわしたひさふみ)…作家。國學院大學客員教授。新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』(ハースト婦人画報社)、「北國新聞」にてエッセイを連載中。また、現在、新刊発表に向け、鋭意執筆中。



しずおか連詩の会 in 裾野

グランシップ 出前公演

ことば

詩人
野村喜和夫批評家
三浦雅士音楽家、詩人
巻上公一俳人
長谷川権詩人
マーサ・ナカムラ

グランシップ出前公演 2020年しずおか連詩の会 in 裾野

新鮮な顔ぶれが、富士のすそのに集結。

連詩とは、複数の詩人が同じ空間に集まり、創作した詩の意味やことばを受けて詩を編んでいく、ことばのリレー。日本古来の連歌や連句の流れを汲んだ、現代詩の新たな試みのひとつです。「しずおか連詩の会」では、5人の詩人が五行詩・三行詩を交互に手がけ、3日間で40編の連詩を創作。完成した作品は発表会にて、作者自身による朗読・解説とともに披露します。

今回、創作・発表会の舞台となるのは、連詩を提唱した三島市出身の詩人・大岡信さんが晩年を過ごした裾野市。大岡さんの意志を継ぎ、日本を代表する詩人の野村喜和夫さんが11年目となる「さばき手」を務めます。

ともにことばを紡ぐメンバーは、大岡さんとゆかりの深い批評家の三浦雅士さん、長年の創作活動が評価され2019年度、第一回大岡信賞を受賞した、熱海市在住の音楽家で詩人の巻上公一さん、現代詩手帖賞や2020年の萩原朔太郎賞を受賞した詩人のマーサ・ナカムラさんが初

めて参加します。さらに、16年ぶりに俳人の長谷川権さんが参加。長谷川さんは、2004年に「しずおか連詩の会」の5年間の集大成をまとめた『連詩 闇にひそむ光』が刊行された際に、大岡さんと二人で全60句の連句を紡ぎました。幅広く活躍する5人の感性がどのように共鳴し合うのか注目ください。発表会では、朗読に加えて、作品の「種明かし」をするような解説も聞き逃しません。

「詩に触れて、ことばの持つ力や面白さを改めて感じられる」と、毎年心待ちにしているファンも多い「しずおか連詩の会」。今年はどんなことばがあなたに響くのでしょうか。



第20回となった昨年、振り返りの様子

グランシップ出前公演 2020年しずおか連詩の会 in 裾野

11/15(日) 14:00開演(13:30開場)

■ 裾野市民文化センター 多目的ホール(裾野市石脇586) 入場料:500円 ※事前申込制

受付:グランシップHP専用申込フォーム、グランシップチケットセンター窓口・TEL:054-289-9000(10:00~17:00 窓口は平日のみ)

参加詩人:野村喜和夫(詩人)、三浦雅士(批評家)、長谷川権(俳人)、巻上公一(音楽家、詩人)、マーサ・ナカムラ(詩人)

- ソーシャルディスタンスの確保のため、座席の間を空けてお座りいただきます。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、公演を変更・中止する場合があります。必ずグランシップホームページで最新情報をご確認の上、ご来場ください。

無観客の大ホールで奏でられた
音色に込めた来年へのメッセージ



1.ソプラノの赤堀さん(左)とアルトの黒柳さん(右)。女声合唱団200人の熱意を込めた歌声を響かせました。

2.トロンボーン奏者の緒形さん(右)は第1回目から参加する皆勤賞。やさしい音色で12年間を支えてくれました。

3.第2バイオリンの佐々木さん(中)も皆勤賞。「思わぬご褒美をもらった」と、この機会を喜び、演奏してくれました。

4.数々の名演を披露してくれた、日本を代表するヴァイオリニスト徳永さん。深みのある音色でリードしてくれました。

5.イベントの顔、広上マエストロ。笑顔、エネルギー、哀愁を漂わせたり…。さまざまな思いを感じました。



「音楽の広場+」web特別公開決定！

過去のイベントを振り返り、音楽への思いを分かち合う場として、オンライン上に「グランシップ音楽の広場+（プラス）」を7/5～8/31の期間オープン。お見逃しの方、もう一度ご覧になりたい方は、こちらのQRコードからアクセス！10/31まで特別公開中です。



コロナ時代の文化芸術 #01

スランシッス 音楽の広場+ スラス

今、クラシック音楽ができること

3000人超で創る真夏の音楽祭「グランシップ音楽の広場」。
13年目の夏はコロナ禍でやむを得ず中止となりました。
しかし、ゼロにはしたくない。
心が疲弊してしまいそうな時だからこそ、
文化芸術の力が必要だと思うのです。
この時代に応じた方法で、文化芸術と人との接点を創りたい。
私たちグラシップが今すべきこと、できることを。

有志のメンバーを集め、
『不^ふ尽^{じん}の山^みを望^みる歌』を演奏。
映像を限定公開中！



未曾有の事態に見舞われて、グランシップの多くの公演が延期・中止となりました。集うことさえはばかられる中、グランシップとしてすべきことは何か？この時代に応じた文化芸術と人との寄り添える場を模索し、5月からオンラインコンテンツを始めました。「ステイホーム」から「新しい生活様式」へと動き始めた時期は、屋外の芝生広場で「あおぞらコンサート」を開催。次は、館内で「ロビーコンサート」と、ステップアップさせて取り組んできました。

夏の風物詩「グランシップ音楽の広場」の中止は苦渋の決断でした。しかし、演奏家やお客さまの思いをゼロにはしたくない。来年へと気持ちをつなぐものをと、「グランシップ音楽の広場+（プラス）」をオンライン上にオープンし、出演を予定していた演奏家のメッセージ映像などを公開しました。

実施を予定していた8月2日には、これまでの「グランシップ音楽の広場」でもっとも多く演奏されてきた『不尽の山を望る歌』のスペシャル映像をアップ。この映像収録に際し、7月に広上淳一「マエストロをはじめ、ヴァイオリニストの徳永二男さん、コンサート・マスターの西本幸弘さんほかプロの演奏家、そして、「グランシップ音楽の広場」の常連アマチュア演奏家の方々など36名がグランシップに集まりました。

「みなさんと勇気のあるものを作って、来年は必ずまた満席で、満員御礼で、楽しい音楽の広場を作っていくというメッセージになるものをつくりましょう」。広上マエストロの呼び掛けで収録が始まりました。

リハーサルは、一曲通しで演奏した後、パート別にマエストロがレクチャー。短時間で、一気に音色が磨かれていきました。休憩中には、再会を喜ぶ輪が生まれ、マスク越しの笑顔があふれていました。

いよいよ収録本番。徳永さんのヴァイオリンソロが流れると、弦楽セクション、歌、管楽セクション、あやを織るように音色が交わり、少人数ながらも希望に満ちた合奏が無観客の大ホールに響き渡りました。

「グランシップ音楽の広場」は、演奏家とお客さま3000人超で創る音楽の祭典。今年かなわなかったことを来年へ。楽しみに待っていてください。

広上マエストロ特別インタビュー

「再起を誓うメッセージ」

広上マエストロが見せた魂のパフォーマンス。

「来年は必ず開催する」という熱意が、指揮から、表情から、ひしひしと伝わってきました。演奏後、イベントへの思いや音楽が持つ力など、胸の内を明かしてくれました。



「収録お疲れさまでした。演奏を終えてどのようなお気持ちですか？」

今年開催できないのは本当に残念ですよね。でも、来年は必ずみんなで、この大ホールを満員御礼にして楽しみたい。そう強く感じました。

また、アマチュア演奏家の方たちと一緒に作れたことがとてもうれしかったですね。「グランシップ音楽の広場」は彼らの祭典ですから。「不尽の山を望む歌」も、この日のために各セクションにスポットライトが当たるように作ってくれてあって、それぞれが「来年再起しましょう！」と呼び掛けているような展開。これが、いちばんのメッセージになっているのではないかと思います。

「すごく伝わってきました。やはり、音楽には心を動かす力がありますね。」

今はこういう状況だから、どうしても心が弱くなってしまう。でも、きっと音楽が人の心に寄り添い、励ます力になっていきますから。

国難で、文化芸術は軽んじられていますが、必ずのどが渇くように、文化芸術の力を欲するようになる。と私は信じています。ですから、このようなかたちで思いを発信できたことは本当に良かったですね。

「以前インタビューで、「グランシップ音楽の広場」はご自身のライフワークと仰っていましたね。携わってから、もう10年以上で

しかし、出演団体の一つであり、グランシップ近隣の駿河総合高校和太鼓部と協議し、19日に3年生9人のみによる20分間の限定公演を実施することに。部活動も大会などが中止される中、保護者のみを観客とし、予め準備していた通りの対策を講じた上で、取り組みました。



駿河総合高校和太鼓部の限定公演の様子

新しい生活様式を探索
ジャズコンサートから得たもの

「グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル」は、県内を中心に活動するビッグバンドが出演する真夏の恒例イベント。5月より、どのようにしたらこの1000人規模の大型イベントを実施できるのか、グランシップと出演バンドで相談を重ね、「新しい生活様式」に従って、入場者の検温や、客席は「席ずつ空けソーシャルディスタンスを確保するなどの様々な対策を講じ、8月9日に公演を実施しました。



安心して公演を楽しめるよう客席のソーシャルディスタンスを確保

すよ。静岡の、グランシップに定着した県民の音楽祭だけれども、日本の各地から聴きにいらしたり、歌いにもいらしたりする、みんなが集う楽しい音楽の広場。夏の風物詩にまでなりました。

丸一年お休みしてしまうと不安に思われる方もいるかもしれませんが、この映像をご覧になって、来年の開催を楽しみに待っていて欲しいですね。必ずやりますから。

「来年の開催へ、気持ちも固まりましたね。」

「グランシップ音楽の広場」は、長年積み上げてきたレガシーと言いましようか、静岡が誇る音楽祭だと思っんです。先代の田村



誰もいない客席に笑顔でタクトを振るマエストロ。

「いつもなら、『満員御礼』の垂れ幕に、満席のお客さん。司会の堀尾さんが盛り上げてくれてわーっと始まるんです。あの空気感を思い出して、魂に語り掛けるようにして振りました。『来年は絶対にやろうね』という思いを込めて、ね」(広上)



広上 淳一 指揮者

東京都生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。1984年第1回キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールに優勝し、国際的な活動を開始。2015年京都市交響楽団とともにサントリー音楽賞受賞。同楽団常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー。東京音楽大学指揮科教授。

「今年の悔しさも含めて、来年は今まで以上に盛り上がりそうですね。」

待ち焦がれた2年分のエネルギーに包まれるのではないでしょう。か。とても楽しみです。

館長が立ち上げてから、少しずつ理解者やファンが増え、満員御礼が当たり前になりました。回数を重ねるごとに、年輪のように育まれてきたもので、止めたくないうという思いがあります。

今年は我慢の年ですが、終息したら必ず再起します。演奏家やお客さま、復活するみんなの気持ちの象徴としても、この音楽祭を続けていかなければいけないですよ。

今、グランシップが、文化芸術が、できること。
コロナ期の2公演が
今後に向けて残したこと。コロナ時代に劇場空間の
あり方を提案。
次の公演に向けて一歩前へ

5月に富士宮市で開催予定だった静岡県文化プログラム「ふじのくに伝統芸能フェスティバル」は延期からさらに今年度の開催は見送りに。各地域での伝統芸能公演やお祭りなどの多くが活動中止を余儀なくされている状況を受け、7月19日にふじのくに伝統芸能フェスティバル特別公演として「夏越の奏〜天の鼓〜」を急ぎよ企画。公立ホールとして「新しい生活様式」を取り入れた公演をどのように実施していくのか。能楽師による半能「天鼓」とともに、民俗芸能団体のコロナ禍における活動の課題を紹介しながら、改めて芸能の意義やこれからの考えるプログラムでした。観覧募集を開始すると同時に多くの申し込みがあり、みなさんの期待の高さを改めて感じました。

本番を2日後に控え、客席、表回り、舞台の準備が整った7月17日の夕方。感染再拡大により静岡県が新型コロナウイルス警戒レベルを更新。東京都から出演者を招聘することができなくなったため、やむなく公演の中止を決定しました。



華道家・辻雄貴さんとグランシップによる劇場空間を提案

「グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル」は、県内を中心に活動するビッグバンドが出演する真夏の恒例イベント。5月より、どのようにしたらこの1000人規模の大型イベントを実施できるのか、グランシップと出演バンドで相談を重ね、「新しい生活様式」に従って、入場者の検温や、客席は「席ずつ空けソーシャルディスタンスを確保するなどの様々な対策を講じ、8月9日に公演を実施しました。



安心して公演を楽しめるよう客席のソーシャルディスタンスを確保

近年では最多の12バンドが出演を予定し、準備を進める中、7月の新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響により、ゲストヴォーカルの出演中止に加え、6バンドが出演を辞退。大幅な内容変更に伴うチケットの払い戻しはあったものの、当日は約400人のお客様を、グランシップの企画事業として約半年ぶりに、大ホール・海にお迎えすることができました。多くのお客様より、「音楽は生きていく上で必要です」「対策が徹底していて安心して鑑賞することができました。」などと、アンケートには応援のメッセージが溢れていました。バンドからは、「半年ぶりのステージに胸が熱くなりました。」と涙ぐむメンバーも。生の舞台の力を、改めて感じる瞬間でした。

時代に合わせ、未来につながる、
文化芸術ができること

「この空間が、激動する時勢の先にある未来のあり方を見出す特別な場になるよう創りました。」という「夏越の奏」の客席を演出した華道家の辻雄貴さんの言葉の通り、コロナ時代の公共ホールのあり方を改めて考える機会となりました。一方で、県民参加のイベントとして、1200人を超え



フィナーレの合同演奏の様子はオンラインで配信予定

8/9
「グランシップ
ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2020」

る出演者と協働で本番を実施したビッグバンド・ジャズ・フェスティバル。構成は違えど、どちらも重要なステップとして足跡を残しました。

グランシップは、約半年の長期休館に入りましたが、今後も県内各地で出前公演を予定しています。この経験を活かしながら、引き続き、今、グランシップが、文化芸術ができることを模索していきます。

11/28[土] **出前** **音楽**
袋井市

【グランシップ出前公演(袋井市)】 本と音楽の素敵な出会い「マチネの終わりに」

■袋井市月見の里学遊館 うさぎホール ■14:00～
■一般3,200円 こども・学生1,000円

ベストセラー「マチネの終わりに」を題材に、音楽とトークで本作品の魅力に迫る! 映画化もされた話題作の、文学と音楽の融合をお楽しみください。
出演:平野啓一郎(小説家)、福田進一(ギタリスト/映画『マチネの終わりに』クラシックギター監修)、浦久俊彦(ナビゲーター)
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



© 瀧本幹也



© Takanori Ishii

12/19[土] **出前** **舞台**
掛川市

【グランシップ出前公演(掛川市)】 にっぽんこども劇場 ～浪曲わんだーらんど～

■大日本報徳社 大講堂 ■11:00～/14:00～
■おとな1,500円 こども(4歳以上)500円 ※事前申込制
対象年齢:4歳～ ※公演当日3歳以下無料

テンポのよいうなりと三味線のかけあいが見どころ。
親子で浪曲に触れてみよう!
出演:玉川奈々福 他



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

12/6[日] **出前** **音楽**
浜松市

【グランシップ出前公演(浜松市)】 グランシッププレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ SADAO WATANABE BOP NIGHT 渡辺貞夫 バップ・ナイト



■浜松市浜北文化センター 大ホール
■16:00～
■一般6,300円
こども・学生1,000円

第一線で活躍し続ける日本ジャズ界のレジェンド、渡辺貞夫。豪華ミュージシャンらと共に奏でる、魅力あふれるサックスの音色でクリスマスを彩ります。

出演:
渡辺貞夫 (As)、小野塚晃 (Pf)、粟谷巧 (B)、竹村一哲 (Ds)、村田陽一 (Tb/ホーン・アレンジ)、西村浩二 (Tp)、奥村晶 (Tp)、小池修 (Ts)

グランシップチケットセンター
tel.054-289-9000

2020年10月～12月 グランシップイベントカレンダー

グランシップ企画事業において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、公演を急遽、変更・中止する場合や、〈お客様へのお願い〉の内容を変更する場合があります。必ずグランシップホームページで最新情報をご確認の上、ご来場ください。

11/3[火・祝] **オンライン参加可**
三島市

【グランシップ出前公演(三島市)】 ふじのくに文化情報フォーラム in 三島 「転換点～文化は何に学ぶのか～」

■三島市民文化会館 大会議室 ※三島市立公園 楽寿園から会場変更
■13:30～ ■参加無料 ※事前申込制(定員20名程度)

静岡県内中心に文化芸術活動に取り組む人々が、エリアやジャンルをまたぎ、まざるフォーラム。新型コロナウイルス感染症の影響で、文化を取りまく環境は一変しました。今回はこのような「転換点」を機に、これまでの活動に加え、新しい事業や活動に取り組むゲストを招き、参加者と共にこれからの「新しい文化」について探っていきます。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

10/11[日] **出前** **舞台**
焼津市

【グランシップ出前公演(焼津市)】 人形浄瑠璃 文楽

■大井川文化会館ミュージコ ■13:00～/17:00～
■一般3,700円 こども・学生1,000円
昼夜通し券6,660円(※昼夜通し券はTEL・窓口での販売)



日本が世界に誇る伝統芸能「人形浄瑠璃 文楽」の人気演目を上演。
字幕表記や出演者によるあらすじ解説もあるので、初めての方にもオススメ。
昼の部:
「二人三番唄」
「摂州合邦辻」～合邦住家の段
夜の部:
「本朝廿四孝」～十種香の段
～奥庭狐火の段
「釣女」

グランシップチケットセンター
tel.054-289-9000

11/15[日] **出前** **講演会**
裾野市

【グランシップ出前公演(裾野市)】 2020年しずおか連詩の会 in 裾野

■裾野市民文化センター 多目的ホール ■14:00～
■500円 ※事前申込制

5人の言葉の表現者が織り成す40編の創作現代詩を、本人の解説とともに披露します。
〈参加詩人〉野村喜和夫、三浦雅士、長谷川権、巻上公一、マーサ・ナカムラ



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

11/14[土] **出前** **音楽**
掛川市

【掛川市文化財団・グランシップ共同事業】 0歳から聴こう! 楽しい音のひびきコンサート

■掛川市美感ホール ■11:00～12:00(途中入退場自由)
■500円(2歳以下ひびき鑑賞無料)

乳幼児から参加OK! 生の楽器の響きを聴いて、感じて、楽しみましょう♪
出演:グランシップアウトリーチ登録アーティスト
栗ポーンカルテット、ALBOSTリオ



グランシップチケットセンター
tel.054-289-9000

グランシップ1階・ふじのくに文化情報センターで始動!

静岡県はアーティストを応援します!

ふじのくに
#エールアートプロジェクト
FUJINOKUNI YELL ART PROJECT

新型コロナウイルス感染症により、静岡県の文化芸術も大きな影響を受けています。文化芸術は私たちに不可欠なものであり、県民が安心して楽しめる鑑賞機会を提供し、それを支える関係者の活動再開を支援するため、静岡県では「ふじのくに#エールアートプロジェクト」が始動しました!

ワンストップ相談窓口 静岡県の文化を支えるアーティストや文化拠点の運営者、舞台技術やイベント運営に関わる方、アマチュアとして活動される方など、県内で文化芸術活動を行う方をサポートする相談窓口です。

【例えばこんな相談にお答えします】

- 収入が減り生活が苦しいので、創作や発表が続けられない。
- 国や自治体の支援金の制度がよくわからない。
- 自分が何のサポートを受けられるかわからない。
- 新しい表現方法、発信方法を考えたい。

【相談受付】

- オンライン受付 <https://fujinokuni-yell.art/soudan/index.html>
- 電話受付 TEL 054-287-9303 (10:00～17:00/土日祝日、年末年始を除く)

中止となる
グランシップ主催公演

10/16[金]
【グランシップ出前公演(浜松市)】
ウィーン・アンサンブル
浜松市福祉交流センター

12/5[土]
【グランシップ出前公演(焼津市)】
シュトゥットガルト室内管弦楽団
名曲コンサート
大井川文化会館ミュージコ



えほんのひろば 移転のお知らせ

グランシップ県立図書館コーナー「えほんのひろば」は、令和2年9月7日をもって、県立中央図書館本館「子どもコーナー」に移転しました。長年のご利用ありがとうございました。なお、グランシップに設置している県立中央図書館資料のブックポストは今後もご利用いただけます。本館では、10月1日(木)に「子どもコーナー」をオープン。「えほんのひろば」の絵本に加え、子ども向けの読み物や知識の本も読んだり借りたりすることができます。おはなしかいも引き続き開催します。ご利用をお待ちしています。

静岡県立図書館ホームページ <https://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp>



ふじのくに文化情報センター通信 vol.22

11月に開催する「ふじのくに文化情報フォーラム」と、新しい展開を見せたミニ講座「こかげのまなびば」についてご紹介します。

ふじのくに文化情報フォーラム in 三島！

県内で文化活動に取り組む人たちがエリアをこえ、ジャンルをまたいで集まる、ふじのくに文化情報フォーラム。毎年2回開催しています。
今回のテーマは「転換点～文化は何に学ぶのか」。新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの人が集まるイベントをはじめ、劇場・ホールなどで演劇や音楽を鑑賞するといった、これまでの日常に当たり前にあったことが難しくなっています。同時に、多くのアーティストや文化芸術団体も活動ができなくなり、また、今後は「新しい生活様式」を踏まえた上での活動が求められています。
先の見えない中ですが、置かれた状況下で新しいことを始める人も少なくありません。今回はこのような「転換点」を機に、これまでの活動に加えて、新しい事業や活動に取り組む方をゲストに招き、参加者と共にこれからの「新しい文化」について探っていきます。

ふじのくに文化情報フォーラム in 三島
「転換点～文化は何に学ぶのか～」

11月3日(火・祝) 13:30～16:00

三島市民文化会館 大会議室 (三島市立公園 楽寿園から会場変更)

参加無料 ※事前申込制(定員20名程度) 共催:三島市

※家から「zoom」での参加も可能。詳しくはグランシップホームページまで。



ミニ講座「こかげのまなびば」、初のオンライン配信！

ふじのくに文化情報センターでは、毎月2回、県内で活動する文化芸術団体やアーティスト、静岡の「文化を支える人々」を講師に招いたミニ講座「こかげのまなびば」を開催。テーマについて学びを深めるとともに、地域の文化活動に関わる人たちの新しい交流の場としての機能も持ち合わせています。開始以来100回を超えて続いている本講座も、3月より新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止に。実際の講座は難しくても、再開までの間に何かできないかと、新しい試みとしてミニ講座「こかげのまなびば@オンライン」を配信しました。

ミニ講座「こかげのまなびば@オンライン」

※ふじのくに文化情報センターYou Tubeチャンネルではアーカイブ公開中です。

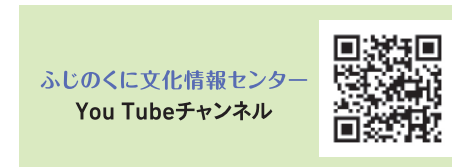
第1回 平野雅彦(ふじのくに文化情報センター長) × 横山央(財団職員)
「今後のこかげのまなびばについて」 5/20(水)～配信

第2回 杉浦麻友美(にっこりなごやかスタジオ主宰、はままつ・つながり・アート代表)
「好奇心を持って生きる」 6/17(水)～配信

第3回 小林成彦(采 映像制作 主宰)
「帰る場所を撮る～移住して5年目の生活～」 7/1(水)～配信



この環境下で、ご自身の活動の中心をオンライン中心にされたというゲストのお二人。画面越しだからこそより相手を意識し、情報を伝える・受け取るという、当たり前を大切にすることを改めて実感する機会となったそう。今回、普段グランシップに足を運ぶことが難しい方にもご自宅で手軽にご覧いただくことができました。6月後半からは対策を講じた上で、グランシップでの講座を再開。ゲストと参加者との対話が行われています。



ふじのくに文化情報センター
You Tubeチャンネル



ささえる、つなげる、創造する

ふじのくに文化情報センター
FUJINOKUNI Art / Culture INFORMATION CENTER

グランシップ1階 [TEL] 054-203-5721
[E-MAIL] info@shiz-bunka.com
[HP] www.shiz-bunka.com
[Facebook] www.facebook.com/shiz.bunka/
[Twitter] @fujinokunibunka



こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

文化芸術は人をつくり、まちをつくり、未来をつくれます。
県内各地で優れた文化活動を行っている団体をご紹介します。

富士宮女声合唱団

富士宮市

●音楽 ●代表／窪田信子

コーラスで生き生き活動。女性活躍のパイオニア的合唱団

1975年に、コーラスをこよなく愛する女性24人で結成されました。3年目から毎年のように定期演奏会を開き、最盛期には80人もの大合唱団に。組曲、ワルツ、シャンソン…、330曲以上のレパートリーを唄いこなします。女性の地位向上活躍のために「女性史講座」を現在開講中。優れた表現力が評価され、県の代表として関東大会へ11回出場し、女性活躍を支えるその活動は、新聞の取材も受けるなど全国的にも注目されています。結成当初から、市合唱連盟の立ち上げや文化会館建設運動の募金活動などを行い、「ふじのみや女性の会」の発足には一部の団員が参加。昨今は「身延線鉄道唱歌」の紹介を通じて、「歌の町・富士宮」を発信しながら幅広い活動を展開しています。



平均年齢80歳!「健康に気遣い、生涯大好きな合唱を楽しみ続け、地域と交流しながら歌の力で役立ちたいです」。

友銭会

袋井市

●舞踊 ●代表／中川伴子

モットーは、「上手下手より、みんな明るく楽しく!」

音楽に合わせて「銭太鼓」を振ったり、回転させたりしながら舞踊や健康体操に取り組む「友銭会」。「銭太鼓」とは、本来、安来節の伴奏に使われる筒状の長細い楽器で、筒の中に五円玉などの銭が仕込まれて、振ると軽やかな音がします。老若男女が参加でき、健康作りにも役立つことから、「友銭会」が結成されました。

袋井市を中心に沼津市から湖西市の各地区で教室が開かれ、総勢約490人が参加しています。毎年、袋井市文化祭や「友銭会」のグループ発表会で1年の成果を発表するほか、市内で行われる各種大会や記念行事にも出演。袋井市文化協会に所属し、市内外の子どもから高齢者、障害を持つ人まで幅広く受け入れ、文化・健康促進を支えています。

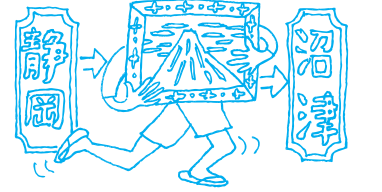


シドニー市で開かれた「日豪文化交流祭」、袋井市の姉妹都市アメリカ・ヒルズボロ市の親善訪問など、海を越えて日本文化を伝えました。



新型コロナウイルス感染症の影響により、公演を急遽、変更・中止する場合があります。

11/21[土] 14:00～ 静岡交響楽団 第99回定期演奏会 指揮:秋山和慶、ヴァイオリン:藤原浜雄 静岡市清水文化会館マリナート A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円※当日500円増 【問】静岡交響楽団 tel.054-203-6578	10/31[土] 14:00～ 静岡交響楽団 第98回定期演奏会 プラームス『交響曲第1番』ほか 静岡市清水文化会館マリナート A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円 【問】静岡交響楽団 tel.054-203-6578	10/10[土]・11[日] 11:00～／13:00～ サイエンスショー「光と影のワンダーランド」 静岡科学館る・くる 参加無料(入館料別途) 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960
焼津で八雲散策 短編集『怪談』の作者として知られる小泉八雲(本名ラファディオ・ハーン)は生前、海水浴のために焼津の海を訪れていたそうです。市内には、八雲ゆかりの寺院や理容所、石碑などが残っています。	10/31[土] 15:00～ オーケストラを聴こう ベートーヴェン:交響曲全集Ⅳ 静岡音楽館AOI 6,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	10/11[日] 14:30～ 0歳から入れる 親子クラシックコンサート in 藤枝 藤枝市民会館 無料 ※事前応募制 【問】静岡交響楽団 tel.054-203-6578
11/21[土]～23[月・祝] 12:00～／16:30～ 清水にぎわい落語まつり 静岡市清水文化会館マリナート 他 料金未定 【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885 10/3(土)チケット発売。各開催場所等、詳細はマリナートまでお問い合わせください。	10/31[土]～12/13[日] 9:00～16:30 弥次さん喜多さん駿州の旅 静岡市文化財資料館 一般200円、中学生以下50円 【問】静岡市文化財資料館 tel.054-245-3500	10/17[土] 16:00～17:30 講演会 ベートーヴェン 人と音楽 静岡音楽館AOI 無料(要申込) 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200
	11/3[火・祝]～2021.1/17[日] 9:00～17:00 うきよえ探検隊! ～浮世絵に描かれた〇〇を探せ～ 静岡市東海道広重美術館 一般520円、大高生310円、小中学生130円 【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454	10/17[土] 18:00～ ベートーヴェン 遥かなる恋人に寄す 静岡音楽館AOI 4,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200 
11/23[月・祝] 12:00～ 第10回 アマチュア・アンサンブルの日♪ 静岡音楽館AOI 無料(申込不要) 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	大晦日にズズーッとすずろう 延命長寿、商売繁盛、運氣上昇…。様々な由来を持つ年越そば。そばが切れやすいことから、災厄から縁を切るという意味で「縁切りそば」とも呼ばれているそうです。2021年の幸せを願って大晦日に。	
11/29[日] 14:30～ 第60回静岡県芸術祭「ふじのくに芸術祭2020」 現代舞踊ワークショップ 静岡文化芸術大学 料金未定 【問】ふじのくに芸術祭事務局(静岡県文化政策課、静岡県文化協会) tel.054-221-2254	11/5[木] 11:00～ 「ホルン紅白歌合戦」リターンズ in 静岡 静岡音楽館AOI 500円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	10/21[水]～25[日] 10:00～17:30 第60回静岡県芸術祭「ふじのくに芸術祭2020」 学生アートフェスティバル 静岡県立美術館 県民ギャラリーA 無料 【問】ふじのくに芸術祭事務局(静岡県文化政策課、静岡県文化協会) tel.054-221-2254
12/5[土] 15:00～ 子どものためのコンサート ロナルド・カヴァイエ&ヴァレリア・セルヴァンスキー ピアノ・デュオ・リサイタル 静岡音楽館AOI 2,500円、22歳以下1,000円、親子券3,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	11/14[土] 15:00～ AOI・レジデンス・クワルテット 静岡音楽館AOI 3,500円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	10/21[水]～25[日] 10:00～17:30 第60回静岡県芸術祭「ふじのくに芸術祭2020」 写真展 静岡県立美術館 県民ギャラリーB 無料 【問】ふじのくに芸術祭事務局(静岡県文化政策課、静岡県文化協会) tel.054-221-2254
12/12[土] 14:00～ オルガン¥500コンサート クリスマス★コンサート 水野均 静岡音楽館AOI 500円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	11/15[日]・23[月・祝] 11:00～／13:00～ サイエンスショー「パチパチ静電気」 静岡科学館る・くる 参加無料(入館料別途) 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960	10/24[土] 10:30～ 子どものためのコンサート 0歳児からのファミリー・コンサートVol.5 静岡音楽館AOI 300円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200
12/19[土] 15:00～ 聲明《月の光言》—明恵上人集より— 日本人と自然 ～自然、そして人間に対する、あたたかく、深い、こまやかな思いやりの歌～ 静岡音楽館AOI 3,500円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200		10/24[土]～12/20[日] 10:00～17:00 曾宮一彦展 ～朽ちることなき心象風景～ 駿府博物館 高校生以上500円 【問】駿府博物館 tel.054-284-3216

開催中～10/4[日] 9:30～17:00 第60回静岡県芸術祭 「ふじのくに芸術祭2020」書道展 静岡市民文化会館 無料 【問】ふじのくに芸術祭事務局 (静岡県文化政策課、静岡県文化協会) tel.054-221-2254 	10/31[土]～12/20[日] 10:00～17:00 はじまりのはなし —佐野美術の名刀コレクションを中心に— 佐野美術館 一般・大学生1,100円、小・中・高校生550円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278	文化芸術が導く 静岡の新しい風を 感じてみよう 10月～12月のイベント情報
	11/3[火・祝] 14:00～ ゆうゆうホール リニューアル記念 みしまガラコンサート 三島市民文化会館 一般2,000円、高校生以下1,000円 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455	東 部 for Eastern
10/3[土] 15:00～ ※7/4(土)振替公演 小菅優(ピアノ) & 石坂国十郎(チェロ) デュオ・リサイタル ～ショパンの調べ～ 静岡音楽館AOI 4,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	ホクホクおいしい三島名物 三島特産「箱根西麓三島烏鈴薯」を使った「みしまコロッケ」。定番をはじめ、そば、エビとチーズ、ゆで玉子とのコラボやハート型をしたものなど、自由すぎるコロッケが市内で楽しめます。	開催中～10/25[日] 10:00～17:00 天才絵師・鯉崎英朋の美人画 一朝日コレクション 明治・大正の木版口絵より 佐野美術館 一般・大学生1,100円、小中高生550円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278
10/3[土]～10/25[日] 9:00～16:30 静岡浅間神社の大改修—6年間の記録— 静岡市文化財資料館 一般200円、中学生以下50円 【問】静岡市文化財資料館 tel.054-245-3500	11/22[日] 15:00～ 沼津御用邸記念公園開園50周年記念 スペシャルコンサート 「東儀秀樹の素晴らしき仲間たち」 沼津市民文化センター 一般5,000円 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111 	開催中～12/15[火] 9:00～17:00 新収蔵作品による現代ガラス展 黄金崎クリスタルパーク 大人800円、小中学生400円 【問】黄金崎クリスタルパーク tel.0558-55-1515
10/3[土]～11/29[日] 9:00～16:30 企画展 「水とともに生きる—静岡平野のバイオニア—」 静岡市立登呂博物館 一般300円、大高生200円、小中学生50円 【問】静岡市立登呂博物館 tel.054-285-0476		開催中～2021.3/23[火] 10:00～17:00(11月～1月 16:30まで) 「井上靖とオリンピック 1960-1964」展 井上靖文学館 大人500円、大高生400円、小中学生無料 【問】井上靖文学館 tel.055-986-1771
10/3[土]～11/29[日] 10:00～19:00 生誕110年・没後30年 絵本画家・赤羽末吉展 「スーホの白い馬」はこうして生まれた 静岡市美術館 一般1,200円、大高生・70歳以上800円、中学生以下無料 【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515	12/12[土]～2021.1/31[日] 9:00～16:30 企画展「新収資料の紹介」 沼津市明治史料館 大人200円、小人100円 【問】沼津市明治史料館 tel.055-923-3335	空気が澄んでいる今だから！ 季節ごとに様々な表情を見せる富士山。各地に観賞スポットがありますが、裾野市の「水ヶ塚公園」からの眺めは、宝永山が重なって迫ってくるような迫力があります。車で行けるのでドライブと合わせて。
10/6[火] 11:30～ ※6/11(木)振替公演 ランチタイム・コンサート 工藤重典&福田進一 フルートとギターの饗宴 静岡音楽館AOI 1,800円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	中 部 for Central	10/22[木]～11/3[火・祝] 10:00～17:00 静岡県立美術館 移動美術展 —大観・広重・ロダンが沼津にやってくる— 沼津市民文化センター 無料 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111
10/7[水] 19:00～20:30 講演会 “この1曲” をとことん語る L.v.ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第13番 変ロ長調 op.130(大フーガ op.133付) 静岡音楽館AOI 無料(要申込) 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200	開催中～11/23[月・祝] 9:00～16:30 生誕125年記念展 芹沢銈介 一模様をめぐる88年の旅— 静岡市立芹沢銈介美術館 一般420円、大高生260円、小中学生100円、未就学児無料 【問】静岡市立芹沢銈介美術館 tel.054-282-5522	
冬至のイベントといえは 川根本町は県内一のゆず産地。香り高く、ジューシーな上、甘みと酸味のバランスが絶妙で、東京の市場から全国へ出荷されているそう。まずは味わって、余った皮などで冬至のゆず湯!カゼ対策に。	開催中～11/1[日] 9:00～17:00 二大街道～東海道と中山道～ 静岡市東海道広重美術館 一般520円、大高生310円、小中学生130円 【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454	10/29[木] 18:30～ 星屑スカット TOUR2020『色、色々』 三島市民文化会館 7,000円(当日500増) 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455



グランシップを飛び出して、きみ住むまちへ！アウトリーチ活動



グランシップ 子どもアート体験！ 学校プログラム

たくさんの子どもたちに
本物の芸術をお届けする、
アウトリーチ活動を実施しています。

『人形浄瑠璃 文楽』出前講座

2020.6.30(火) 磐田市立竜洋中学校3年生163名
講師：人形浄瑠璃文楽座
(竹本織太夫、鶴澤清志郎、吉田一輔、
吉田玉翔、吉田玉路、吉田簑悠)

グランシップが一流のアーティストと共に、県内の学校へ向く「グランシップ・子どもアート体験！学校プログラム」。今回は、ユネスコ無形文化遺産である「人形浄瑠璃 文楽」の出前講座を磐田市立竜洋中学校で実施しました。緊急事態宣言が明け、移動自粛も解除された6月末。本来であれば3年生5クラスの生徒が一堂に会し100分の講座を受講するはずでしたが、感染拡大防止対策のため、生徒を半分に分け、50分ずつの講座に。

文楽は、太夫、三味線、人形遣いから成る人形劇です。生徒も先生も、会場のほとんどの方がはじめての文楽という中、百聞は一見に如かず、早速、三業が揃った短い実演を披露。太夫の声の迫力や、合わせて響く三味線の音、生きているかのようにリアルな動きを見せる人形に、会場の目は釘付けになりました。

文楽の浄瑠璃は義太夫節といわれ、大阪が発祥の地。文楽も大阪で華開いた芸能で、300年以上の歴史があることや、太夫、三味線、人形遣いのそれぞれの役割、使う道具など、文楽座のみなさんが、ひとつずつ丁寧に説明していきます。例えば、文楽には、武士や貴族が主人公の「時代物」と、町人などの庶民が主人公の

「世話物」があり、その違いは、笑い方ひとつにも表れます。まずは、太夫の語りで笑いの表現の違いを聞いてみました。そこに息を合わせ、効果音の役割を果たす三味線が入ると、さらに深みが増すわけです。

ひとつの人形を、主遣い、左遣い、足遣いの三人で操る人形遣いの解説では、人形の体の部分をそれぞれどうやって動かしているのかを、顔や右手、左手、足など、実際に動かしながら説明していくと、生徒たちは興味津々な様子で真剣な眼差しを向けます。

最後は、「伊達娘恋緋鹿子」火の見櫓の段」の実演を鑑賞し、固唾を飲むようにして文楽の世界に引き込まれていました。

新型コロナウイルス感染症の影響で舞台と客席の距離を広く取り、太夫台にビニールシートを設置、また解説の際はマスクを着用するなど、いつもと違う拵えとなりましたが、学校行事も激減している今だからこそ、直接、時と場を同じくして、伝統芸能を味わうことのできたことへの大きな喜びや大切さに気づく機会ともなりました。今後もグランシップは、本物の芸術をみなさんの住むまちにお届けしていきます！

映像では味わえない臨場感に、公演を生で見る意味を改めて感じました。(先生)

貴重な伝統芸能を直接見る機会をもらえ、感動しました。(生徒)

伝統を後世に残すよう、私たちが、まず知ることから始めなければと思いました。(生徒)

進路を考える時、このような道を選ぶこともあるということも含め、大変意義深かったです。(先生)

新型コロナウイルス感染症の影響により、公演を急遽、変更・中止する場合があります。

11/1[日]～2021.2/14[日] 9:00～17:00
**三島由紀夫没後50年
浜松の小説家 渥美饒児のコレクション展**
浜松文芸館
無料
【問】浜松文芸館 tel.053-453-3933

10/3[土]～2021.1/17[日] 9:30～17:30
**倉本聰・点描画展
～森のささやき／樹の香り～**
磐田市香りの博物館
一般800円、学生(高校生以上)200円、小中学生100円
【問】磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891

12/19[土]～2021.2/23[火・祝]
9:30～17:00
企画展「となりの恐竜展」
静岡科学館る・くる
参加無料(入館料別途)
【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960



11/10[火]～12/13[日] 9:30～17:00
**秋野不矩 色ふる筆の跡Ⅱ
～安らかな黒白～**
浜松市秋野不矩美術館
大人310円、高校生150円、中学生以下・70歳以上無料
【問】浜松市秋野不矩美術館 tel.053-922-0315

10/18[日] 10:00～15:30
秋のイベントデー
掛川市吉岡彌生記念館
無料
【問】掛川市吉岡彌生記念館 tel.0537-74-5566



秋風に揺れる可憐な野の花

袋井市は県内有数のお米どころ。毎年10～11月にかけて、市内各地で休耕田を利用したコスモス畑を楽しむことができます。風に揺れる花は美しく、まさに秋の桜。心の休息に。

10/18[日] 10:00～／13:30～
**2020 Djembe WORK SHOP
[岩原大輔ジャンベ・ワークショップ]**
楽土舎「風乃家」
3,000円
【問】楽土舎 tel.090-7959-1617



銅像めぐりをどうぞ！

静岡市内には、徳川家康や、その幼少期・竹千代の銅像をはじめ、今川義元など様々な銅像があります。県庁近くにある弥次喜多銅像は動きがあってユニーク。銅像めぐりを楽しんでみては。

12/19[土] 14:00～
静岡交響楽団 第100回定期演奏会
指揮：高関健、ヴァイオリン：神尾真由子
静岡市清水文化会館マリナート
A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円※当日500円増
【問】静岡交響楽団 tel.054-203-6578

西部 for Western

開催中～10/11[日] 10:00～17:00
どうぶつ大集合
平野美術館
大人500円、中高生300円、小学生200円
【問】平野美術館 tel.053-474-0811

開催中～10/18[日] 9:00～17:00
小百合葉子～劇団たんぽぽとともに
浜松文芸館
無料
【問】浜松文芸館 tel.053-453-3933

10/3[土]～25[日] 9:30～17:00
酒井真一 松浦あかね ガラス作品展
磐田市新造形創造館つくるっぺい
無料
【問】磐田市新造形創造館 tel.0538-33-2380

歓喜に満たされる年末の風物詩

ベートーヴェンが難聴に苦しみ中で完成させたという「第九」。初演の舞台では、曲が終わっても気づかず、女性歌手が客席のほうに振り向かせたそう。彼が見たものは、熱狂的に拍手をする大聴衆でした。

イベント情報はふじのくに文化情報センターへ

- ◆グランシップ1階のセンターにて各種チラシ・ポスターを配架・掲示中！
- ◆「ふじのくに文化情報」サイトからイベントの登録・閲覧ができます。本誌への掲載も www.shiz-bunka.com

文化プログラム、
この秋 Restart!<https://shizuoka-ac.org>エントリー
募集中!

静岡県文化プログラム推進委員会では、市町や団体の皆さんが文化・芸術の振興などを目的として実施する、地域資源を活かした企画・イベントを「静岡県文化プログラム」として展開していただけるよう認証制度を設けています。認証を受けたプログラムにはシンボルマークを使えるほか、ホームページなどで広報を支援します。

プンプロ

検索



静岡ブンプロ通信

静岡県文化プログラムの活動状況、最新ニュースやイベント情報などをお届けします。お見逃しなく

およそ1カ月の会期中、延べ約2万人が訪れる「駿河の国の芸術祭 富士の山ビエンナーレ」。行政主導のビエンナーレが多い中で、市民が主体となり運営する独自のスタイルが、住む人、訪れる人に気づきや感動をもたらしています。4回目の開催を前に、活動の原点や思いなど、実行委員長の谷津倉龍三さんに尋ねました。

富士川流域エリア × 現代アート

現代アートが
3市をつなぎ
地域を再生する富士の山ビエンナーレ
実行委員会

実行委員長 谷津倉龍三さん



「今年開催しようと考えたきっかけは、新潟県の「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」に出合ったこと。開催しようと考えたきっかけは、新潟県の「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」に出合ったこと。開催しようと考えたきっかけは、新潟県の「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」に出合ったこと。

「今回のテーマ「私たちの愛するこの街が止まらないように」には、どのような思いが込められていますか？」
古代から現代へと受け継がれてきたこのエリアの文化は今、風化しつつあります。ここに私たちが住み続ける以上、街が止まらないために、生き生きとしたアート作品が街に命を吹き込んでくれることに期待を込めました。

「今後のテーマ「私たちの愛するこの街が止まらないように」には、どのような思いが込められていますか？」
古代から現代へと受け継がれてきたこのエリアの文化は今、風化しつつあります。ここに私たちが住み続ける以上、街が止まらないために、生き生きとしたアート作品が街に命を吹き込んでくれることに期待を込めました。

「今後の思いを聞かせてください。」
富士本町商店街は昨今、シャッターが目立ち、昼間の人の流れが少なくなっています。そうした中で、1店がシャッターを開けても、街を活性化するのは難しいでしょう。でも、2店、3店と開けることができれば、変わり始めるのではないかと考えています。この商店街にあるイケダビルは、ビエンナーレを機にシャッターを開けました。さらに、長年店を閉めていた三島屋酒店に池田オーナーが話をしてくださり、今年初めて参加してくれることに。近い将来、街の景色が変わり始めるかもしれません。

「コロナ禍での開催になりますが。」
静岡県のガイドラインに沿った感染対策をした上での開催を予定しています。状況により、中止になった場合でも展示は行うので、それをオンラインで公開します。やめてしまうことは簡単ですが、文化芸術はつないでいくことが大切だから続けていきたい。「やって良かった」とみんなが思える芸術祭にしたいと思っています。

文化プログラムに採択されていたことから引き合わせてくれました。採択団体との交流も生まれ互いの事業活動の理解度が深まり大いに参考になりました。今年は新たにゲストハウスが会場として加わり、滞在が長くなれば、より多くの魅力を伝えられる。新しい流れを感じます。

「今後の展望や思いを聞かせてください。」
アーティストや地域に向き合い続ける中で「サステナビリティ」をキーワードに持続可能なあり方を表現を通して私たちが自身が考え、問いかけています。アートデイズに向かうことで様々な発見があり、その時代なりのサステナビリティを見出すことができていると感じているので、毎年開催しながら学び続けたいです。

「今後の展望や思いを聞かせてください。」
アーティストや地域に向き合い続ける中で「サステナビリティ」をキーワードに持続可能なあり方を表現を通して私たちが自身が考え、問いかけています。アートデイズに向かうことで様々な発見があり、その時代なりのサステナビリティを見出すことができていると感じているので、毎年開催しながら学び続けたいです。

「今後の展望や思いを聞かせてください。」
アーティストや地域に向き合い続ける中で「サステナビリティ」をキーワードに持続可能なあり方を表現を通して私たちが自身が考え、問いかけています。アートデイズに向かうことで様々な発見があり、その時代なりのサステナビリティを見出すことができていると感じているので、毎年開催しながら学び続けたいです。



富士の山ビエンナーレ実行委員会

事務局／富士市岩淵41(株式会社ヤツクラ内)
<http://fujinoyama-biennale.com/>

芸術祭を中心に幅広く展開しています。富士本町商店街のイケダビルは芸術祭だけでなく、マイクロ・レジデンスのために場所を提供。富士市のアート拠点になりつつあります。 ●富士の山ビエンナーレ2020 10/24(土)～11/23(月・祝) 国内外約20名のアーティストが参加。

原泉アートプロジェクト <https://haraizumiart.com/>

「原泉アートデイズ!」など、現代アートを通して原泉地区の魅力を再発掘しているプロジェクト。サステナビリティという概念にもとづき、立ち上げ以来、常に進化し続けている取り組み。同イベントに展示した作家・野々上聡人さんの作品が第23回岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)を受賞しました。今年は10/15(木)～11/15(日)※月火水休みに開催します。

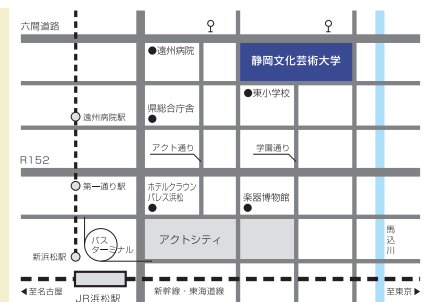
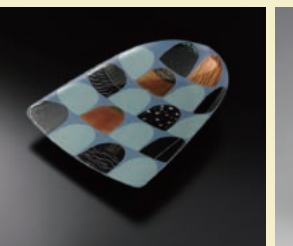
「手の愉悦～革新する工芸」展

■日 時:10/9(金)～10/25(日) 10:30～18:00 ■入場料:無料

■場 所:静岡文化芸術大学 ギャラリー(JR浜松駅から徒歩15分)

■問合せ:静岡文化芸術大学 地域連携室 053-457-6105

静岡にゆかりのある作家の作品が集う。現代につながる・広がる手の技の展覧会。



観るだけでなく、館内で開催される講座を聴いたり、この秋は「ふじのくに地球環境史ミュージアム」「静岡県富士山

イベントに参加することで、博物館の楽しみ方は倍増します。世界遺産センター」で、あなたの知的好奇心を刺激してみませんか。



静岡県富士山世界遺産センター
もっと知りたい
富士山のこと

聴く! 「公開講座」で話を聴いてみよう。
10/18[日]~12/20[日]

毎月、センター研究員や外部講師による富士山に関する最新の調査研究や企画展示の見どころをテーマにした講座を開催しています!参加は無料・申込不要で当日先着制!

10/18[日]「富士山眺望の地 薩埵峠の文学」
11/22[日]「秋季特別展関連企画」
12/20[日]「平安末期の富士山信仰」

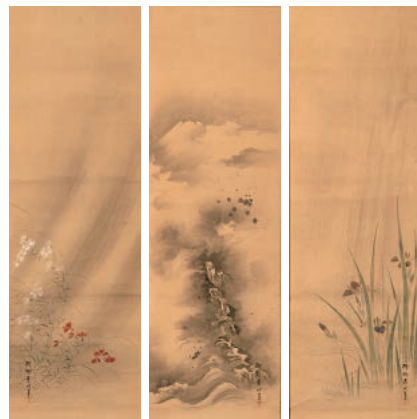


秋の企画展

10/24[土]~12/6[日]

観覧料／常設展観覧料で御覧いただけます。

秋季特別展
「ハイブリッド狩野派
狩野素川彰信とその時代」



狩野素川彰信(1765~1826)は葛飾北斎や谷文晁らが活躍した黄金期江戸画壇で人気を集めた画家。彼は幕府御用絵師でありながら、浮世絵や琳派など他の民間画派と交流し、吉原の花魁を弟子にもつなど異色の画家でもありました。素川初の回顧展となる本展覧会では、彼の代表作や新発見作品を通して、その知られざる画業を明らかにしていきます。そのうえで富士山を描いた作品にクローズアップし、当時ライバルとされた狩野伊川院栄信(1775~1828)をはじめ狩野派直系の作品と比較することで、その絵画的特質を浮き彫りにします。

18世紀後半~19世紀前半の最盛期江戸画壇で、ひとさわ光彩を放った人気絵師狩野素川の画業を紹介する秋季企画展に合わせ、彼の画業を紹介する映像を、センター公式HPで配信します。センターまでお越しいただけない方も、企画展を“テイクアウト”し、御自宅で楽しんでいただくことができます!



静岡県富士山
世界遺産センター
HPはこちら



※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止または内容を変更して実施する場合がございます。

ふじのくに地球環境史ミュージアム
もっと知りたい
地球環境のこと

「ミュージアム
館内講座」で話を聴いてみよう
10/11[日]~11/22[日]

【連続講座】

ふじのくに地球環境史ミュージアム客員教授で歌人の田中章義氏が聞き手となり、文化・芸術・スポーツなど各界の第一人者が、自身のライフスタイルや持続可能な社会実現の鍵となる他者を慈しむ心のあり方についてお話しします。



10/11[日]
水鳥寿思(アテネオリンピック金メダリスト)
「オリンピック金メダリストの新たな挑戦」



11/10[火]
櫻木孝明(俳優/画家)
「来るべき新たな時代に」



11/15[日]
福岡功男(キャスター)
「テレビ文化を裏から見れば」



【地球環境史学】

地球科学や生物化学の分野で活躍する研究者が、専門分野における最先端の研究成果を分かりやすくお伝えします。

10/10[土] 田中周平(京都大学准教授)
「私たちの暮らしとマイクロプラスチック」
10/17[土] 中濱 直之(兵庫県立人と自然の博物館 研究員)
「博物館標本の遺伝子情報を生物多様性保全に活用する」
11/22[日] 坂本 泉(東海大学准教授)
「東日本大震災が引き起こした東北沿岸域の海底環境の変化」



参加する!

自然科学と文化が多彩にコラボレーション。申し込み期間は10/11[日]まで。詳細はミュージアムHP内「秋の文化祭」イベントチラシをご確認ください。



「秋の文化祭」に参加しよう!
10/24[土]~11/3[火・祝]



【PCRって何ですか?】

今、世間の注目を集めているPCR法。実験しながらその原理を学びます。
【日時】10/24[土] 13:30~15:30
【講師】岸田拓士(ミュージアム研究員)



【研究員とお話ししよう!】
トビックス展会場に古生物担当の研究員がスタンバイ。化石や骨のこと等、何でも聞いてみましょう。

【日時】11/1[日]
①10:00~12:00
②13:30~15:00

【講師】西岡佑一郎
(ミュージアム研究員)

秋の企画展

開催中~11/8[日]

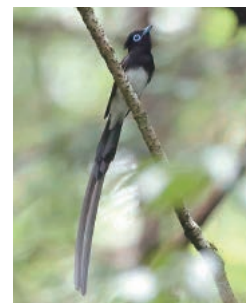
観覧料／常設展観覧料で御覧いただけます。

第3回ふじミュウ写真展
「四季折々のしずおかの生き物」



第3回写真コンテストにご応募いただいた写真の中から、選りすぐりの作品を展示します。〈会場/企画展示室1〉

県の鳥
サンコウチョウ



静岡県の鳥でもある美しい渡り鳥「サンコウチョウ」の県内でのくらしを多数の貴重な写真や動画で紹介いたします。〈会場/企画展示室2〉

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止または内容を変更して実施する場合がございます。

静岡県富士山世界遺産センター

富士宮市宮町5-12 電話番号/0544-21-3776 開館時間/9:00~17:00(最終入館16:30)(7・8月 9:00~18:00 最終入館17:30)
休 館 日/毎月第三火曜日、施設点検日
観 覧 料/一般300円、団体(20名以上)200円/人、15歳未満・70歳以上・学生・障がい者等(要証明)無料



ふじのくに
地球環境史
ミュージアム
Museum of Natural and
Environmental History, Shizuoka

ふじのくに地球環境史ミュージアム

静岡市駿河区大谷5762 電話番号/054-260-7111 開館時間/10:00~17:30(最終入館17:00)
休 館 日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日)
観 覧 料/大人300円、団体(20名以上)200円/人、大学生以下・70歳以上・障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料。
展示室1・2と図鑑カフェは無料でご利用いただけます。

SPAC秋の公演ラインナップ

グランシップの休館に伴い、今シーズンは、掛川市・静岡市街地等でお出かけ公演を行います。さらに、舞台映像のライブ配信も無料で実施します。お近くの劇場で、ご自宅で、非日常のひとつときをお楽しみください。

SPACでは、お客様に安心してご観劇いただくため、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底して公演を実施いたします。



新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みとお客様へのお願い



仏アヴィニョン演劇祭公演(2019年初演) ©Christophe Raynaud de Lage

国際共同制作作品・新作 チケット販売中

みつばち共和国

みつばちたちの生態と神秘に迫る、幻想的な演劇作品。フランスで2019年に初演され、子どもも大人も心から楽しむことができる本作を、SPACが日本語版として新たに制作します。自然と舞台芸術が共生する舞台芸術公園ならではの、新たなレパートリー作品が誕生します。

10/17[土]・18[日]・24[土]・25[日]

各日10:30/15:30開演

会場:舞台芸術公園 屋内ホール「精円堂」

メーテルリンク『蜜蜂の生活』に基づく
作・演出:セリーヌ・シェフェール
出演:SPAC

ファミリー
割引あり



2019年 静岡芸術劇場 ©K.Miura

秋→春のシーズン2020-2021#1 10/18チケット一般発売

妖怪の国の与太郎

フランス・スイス・日本の国際共同制作作品として2019年に初演され、コミカルかつ詩的な作品世界で観客を魅了した人気作が、早くも再登場。死後、おかしな世界に迷い込んだ与太郎は、次々と現れる妖怪たちに翻弄され…。奇想天外な旅を描く、愉快な音楽劇です。

一般公演

11/14[土] 会場:掛川市生涯学習センター ホール

12/19[土]・20[日] 会場:静岡市民文化会館 中ホール

映像ライブ配信(無料)

12/5[土]

演出:ジャン・ランベール=ヴィルド、ロレンゾ・マラゲラ 出演:SPAC
台本・翻案:ドラマツルギー:ジャン・ランベール=ヴィルド、平野暁人、
出演者ならびにワークショップ参加俳優一同

ファミリー
割引あり

『みつばち共和国』、秋→春のシーズン#1『妖怪の国の与太郎』公演チケット				
チケット 料金	一般	1公演 4,200円	チケット 購入方法	電話予約 SPACチケットセンター(10:00~18:00、休業日を除く) TEL:054-202-3399 https://spac.or.jp/ticket ウェブ予約
	ゆうゆう割引	1公演 3,500円(満60歳以上)		
	ファミリー割引	高校生以下を同伴の大人1名につき3,300円(電話予約のみ)		
	学生割引	大学生・専門学校生 1公演 2,000円 高校生以下 1公演 1,000円 ※その他各種割引あり		

＼ ご好評いただき9月以降も継続中! ／

でんわ de 名作劇場

SPAC俳優と生電話!

ご自宅にしながら電話でSPAC俳優のライブ朗読をお楽しみいただけます。
俳優からお電話を差し上げて10分~30分の朗読をいたします。
1回30分以内。朗読と合わせて30分以内でしたら、何気ない会話もOK。

ご利用料金:1,000円 ☆初回無料

【ご予約・お問い合わせ】 SPACチケットセンター TEL.054-202-3399 (10:00~18:00、休業日を除く)



SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER
スパック = 静岡県舞台芸術センター

詳細はSPAC公式サイトをご覧ください。 <https://spac.or.jp>

Twitter 公式アカウント

@_SPAC_

Instagram 公式アカウント

spacshizuoka

Facebook公式ページ

<https://www.facebook.com/SPACshizuoka>



SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER

宮城 聡 (みやぎ・さとし)

演出家。SPAC・静岡県舞台芸術センター芸術総監督。2014年アヴィニョン演劇祭から招聘された『マハーバーラタ』の成功を受け、17年『アンティゴネ』を同演劇祭のオープニング作品として法王庁中庭で上演。アジアの演劇がオープニングに選ばれたのは同演劇祭史上初めてのことであり、その作品世界は大きな反響を呼んだ。平成29年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞。19年4月フランス芸術文化勲章シュヴァリエを受章。

この秋、ようやく公演再開。
今なお、劇場が「世界を見る窓」でありつづけるために――。

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、SPACでも数々の公演を中止延期したが、秋より半年ぶりに公演活動を再開する。十月、舞台芸術公園にて新作『みつばち共和国』を上演。昨年フランスで初演された本作を日本人キャスト版として国際共同制作する。劇場公演に向け、芸術総監督・宮城聡に今の想いを聞いた。

――再開に向けて、今の想いを聞かせてください。

このウイルスが人々の心にもたらした影響を心配しています。ステイホームや移動の自粛は、人の心の中を狭くし、堀の内に閉じ籠らせてしまいました。人々が自分と全く同じ意見の人としか話さなくなるという状況が、今世界中で生じているのではないのでしょうか。このような中では、異なる価値観の人に出会う、「他者」と出会う仕掛けとしての芸術、特に舞台芸術はいよいよ大きな役割を持つだろうと考えています。

また、国内の移動すら難しくなった今、日本各地にその地域に住む舞台芸術家が必要だということが明らかになってきました。日本のプロの舞台芸術家の大半は東京に住んでいます。SPACのように地域にアーティストが住んでいれば、その地域ではこのような状況でも公演を実施するこ

とができます。そのとき僕たちには、自分たちの狭い世界に閉じてしまわず、普段見慣れないものを発見し、それをお客様と共有することも同時に求められています。そのため海外アーティストとの交流や共同制作も何らかの方法で継続し、「世界を見る窓」としての劇場の役割を果たし続けるよう努めていきます(※)。

国際的な移動は特に難しくなりましたが、絶望する必要はありません。例えばカラヤンはベルリンフィルと一緒に来日したイメージがありますが、初来日は一人で来てNHK交響楽団を指揮しました。その時日本人楽団員も聴衆も、ヨーロッパから来たカラヤンという「他者」から、できるだけ多くのことを発見し、驚き、学ぼうとしました。当時を思い返せば、もう一度そこからスタートすればいいと、僕は希望を持っています。

――『みつばち共和国』の魅力を教えてください。

これは、まさに見慣れないものを見せてくれる作品です。原作者はベルギー人で、演出家はフランス人。日本人は自然を見るとき、自然と一体になって見ますが、近代のヨーロッパ人は自然をあくまで対象として、冷静に観察します。

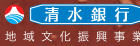
ミツバチという題材も興味深いで

す。僕らはコロナ禍の暮らしで、あまり遠くを見なくなりがちですが、ミツバチの芝居を創るには、まず自然やその中で何キロも飛びミツバチを見なければいけない。そのように精神の部屋の窓を開け放ち、外界を見て創られた本作は、「こんな遠くを見たのは久しぶりだったなあ」という爽快感をもたらしてくれると思います。またミツバチの生態は、「どうして集団でこんなことができるのか」と、神様が自然の業かと思うくらい不思議です。異なる価値観と出会うと同時に、地球上の子どもから大人まで誰が見ても「これ面白いね」と驚き感動する、そんな普遍性も発見できる作品です。

――最後にひと言メッセージをお願いします。

今年度最初のSPAC作品となる『みつばち共和国』にぜひご期待ください。また、劇場に足を運ぶのはまだ気が引ける方、諸々の事情で劇場に来られない方のために、お客様が今いる場所を劇場にするいろいろな活動も始めました。例えば「でんわde名作劇場」では、電話でお互いの息遣いを聞きながら、俳優の朗読を楽しめます。これらは劇場が本来担うべき活動ですが、コロナ禍でようやく取り組めたことなので、続けていきたいと思っています。

(※)演出家とオンラインでのリモート形式の共同制作を予定。



清水銀行
地域文化振興事業

The World of Tomino Yoshiyuki:
A Retrospective of Legendary Anime Director

未来に生きる子供たちへ

富野由悠季
の世界



2020年9月19日[土]ー11月8日[日]

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

□開館時間：午前10時～午後5時30分 ※展示室への入室は午後5時まで □休館日：毎週月曜日 ※ただし、9月21日(月・祝)・11月2日(月)は開館、9月23日(水)は休館

□観覧料：一般 1,200円(1,000円) 70歳以上 600円(500円) 大学生以下 無料

※()内は前売及び20名以上の団体料金。※収蔵品展、ロダン館も併せてご覧いただけます。※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料。

□主催／静岡県立美術館、静岡新聞社・静岡放送 □企画協力／神戸新聞社 □協力／サンライズ、東北新社、手塚プロダクション、日本アニメーション、オフィス・アイ □特別協賛／清水銀行

□手塚プロダクション・東北新社 ©東北新社 ©サンライズ ©創通・サンライズ ©サンライズ・バンダイビジュアル・バンダイチャンネル ©SUNRISE・BV・WOWOW ©オフィス・アイ

特設サイトにて随時情報発信中！ <https://www.tomino-exhibition.com> [@tominoexhibit1](https://twitter.com/tominoexhibit1)



2020
静岡文化プログラム



静岡新聞 SBS

パラレル・ヒストリーズ

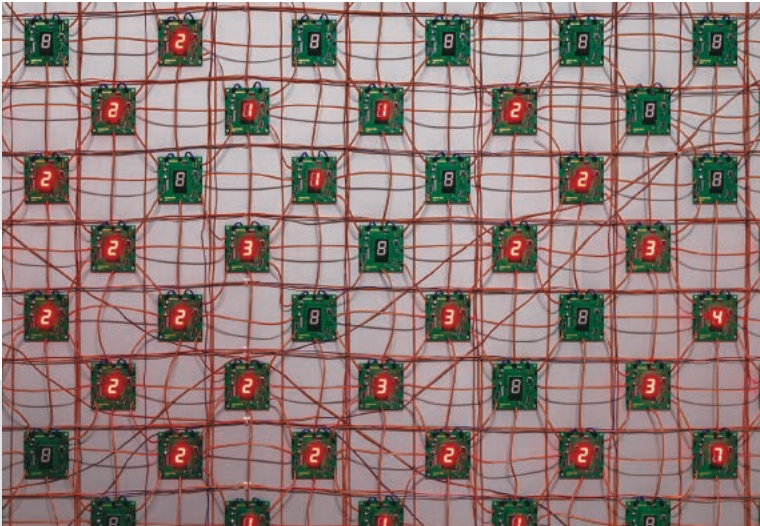
現代アートの諸潮流

The Several Currents of Contemporary Art

2020 11.21(土) → 2021 1.11(月・祝)

開館時間＝10:00～17:30(展示室への入室は17:00まで)
休館日＝月曜休館 ただし、11/23(月・祝)、1/11(月・祝)は開館し、
翌日休館 年末年始休館 12/28(月)～1/1(金・祝)
観覧料＝一般800円(600円)、70歳以上400円(300円)、
大学生以下無料

※()内は前売及び20名以上の団体料金。※収蔵品展、ロダン館も併せてご覧いただけます。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料。



宮島達男《LIFE (complex system) - no.1》(部分)2017年当館蔵 Courtesy of SCAI THE BATHHOUSE

現代アートと呼ばれている表現領域では、次々と新しい傾向が生まれ、多種多様な表現があふれています。絵画や立体、テクノロジーを駆使したものなど、芸術家の発想によって新しい地平が開かれてきました。それらは、直接または間接に、私たちの感性やものの見方に影響を与えてきたことでしょう。

現代アートの定義は様々なものが考えられますが、仮に戦後に現れた新しい傾向の作品だとすると、既に75年の歴史があります。その間、既存の枠組みが大きく作り替えられ、素材や技法だけでなく、空間や概念まで、急速に表現のあり方が拡張されてきました。そして静岡県立美術館は、1986年の開館から34年間、現代アートの歴史の半分弱の期間を伴走してきたことになります。

本展は、「パラレル・ヒストリーズ 現代アートの諸潮流」と題して、6つのテーマのもと、所蔵品を中心に精選した作品群により、現代アートの流れを、いくつもの潮流がより合わさったものとしてご紹介します。これらのテーマを手がかりに、現代アートの楽しさを感じていただければ幸いです。

1 絵画という難問

多様に変化しながらも主要な表現の一つであり続ける絵画の展開を、戦後の激しい抽象画から2000年代の新しい絵画まで、当館の主要な絵画により辿ります。

2 空間とのかかわり

現代アートは、制作された「物」だけでなく、時には展示空間もその一部として含み、あるいは屋外でのプロジェクトとして実現したものもあります。様々なアートのカタチをご紹介します。

3 地面と重力

私たちは、言うまでもなく、重力の影響下で作品と鑑賞という関係を築いています。私たちの寄って立つ場所とアートのあり方に焦点を絞り、絵画や立体等を展覧します。

4 アートの断捨離

アートとは何かを追求し、本質的な要素を提示しようと数々の作品が生み出されました。その探求の結実と言える、作品から様々な要素を切りつめた極限のアートをご覧ください。

5 見ることの不思議

視覚芸術の本質と言える「見ること」。そのことに改めて気づかせてくれたり、あるいは、だまし絵のように「見ること」をはぐらかされたりする作品をご紹介します。

6 テクノロジー

社会やアートを変化させたテクノロジーとのかかわりに注目し、テクノロジーをテーマにした作品や、テクノロジーが用いられた作品を展示します。



中村宏《早来迎機・2》1988年 当館蔵

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
総務課Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767
学芸課Tel.054-263-5857 Fax.054-263-5742

ウェブサイト…<http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>
静岡県立美術館 検索

グランシップ企画事業 10～12月のチケット発売情報

2020年9月現在の情報です。新型コロナウイルスの影響により、公演を急遽、変更・中止する場合や、発売日を変更する場合があります。

【グランシップ出前公演(三島市)】
オーケストラ・アンサンブル金沢 名曲コンサート
角田鋼亮(指揮)／宮田大(チェロ)
2021年1/24(日) 14:00～ 三島市民文化会館 大ホール
S席4,700円 A席3,700円 こども・学生1,000円
友の会先行販売 10/11(日)～17(土)
一般発売 10/18(日)～

【グランシップ出前公演(沼津市)】
仲道郁代 大作曲家のひみつ「ショパン」
2021年2/20(土) 14:00～ 沼津市民文化センター 小ホール
一般3,200円 こども・学生1,000円
友の会先行販売 11/22(日)～28(土)
一般発売 11/29(日)～

【グランシップ出前公演(長泉町)】
上野耕平×三浦一馬×山中惇史 トリオ
2021年2/23(火・祝) 14:00～ 長泉町文化センターベルフォーレ
一般3,700円 こども・学生1,000円
友の会先行販売 11/22(日)～28(土)
一般発売 11/29(日)～

【グランシップ出前公演(下田市)】
にっぽんこども劇場 ～寄席わんだーらんど～
2021年2/28(日) 13:30～/15:30～ 下田市民文化会館 小ホール
おとな1,500円 こども(4歳以上)500円 対象年齢:4歳～ ※公演当日3歳以下無料
※事前申込制
申込受付 11/22(日)～

【グランシップ出前公演(浜松市)】
グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ
SADAO WATANABE BOP NIGHT
渡辺貞夫 バップ・ナイト
12/6(日) 16:00～ 浜松市浜北文化センター 大ホール
一般6,300円 こども・学生1,000円
(8月より発売延期)
友の会先行販売 10/4(日)～10(土)
一般発売 10/11(日)～

【グランシップ出前公演(掛川市)】
にっぽんこども劇場 ～浪曲わんだーらんど～
12/19(土) 11:00～/14:00～ 大日本報徳社 大講堂
おとな1,500円 こども(4歳以上)500円
対象年齢:4歳～ ※公演当日3歳以下無料
※チケット制から事前申込制となりました
申込受付 10/11(日)～

【グランシップ出前公演(菊川市)】
グランシップ静岡能
2021年1/24(日) 14:00～ 菊川文化会館アエル 大ホール
一般5,200円 こども・学生1,000円
友の会先行販売 10/11(日)～17(土)
一般発売 10/18(日)～

※公演一週間前に残席がある場合、定価より2割引となる直前割引はグランシップのみで販売。(こども・学生は除く、直前割引対象外事業あり)

TICKET

グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際には、友の会へのご入会がオトクです。)

グランシップWEBサイトから

 <https://www.granship.or.jp/>

 <https://ykk1.ka-ruku.com/granship-s/>

パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトのトップページの「チケット」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)

チケットの受取

コンビニ(セブン・イレブン、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料420円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)



お電話で

 **グランシップチケットセンター**
TEL.054-289-9000(10:00～17:00)

チケットの受取 コンビニ(ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料420円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

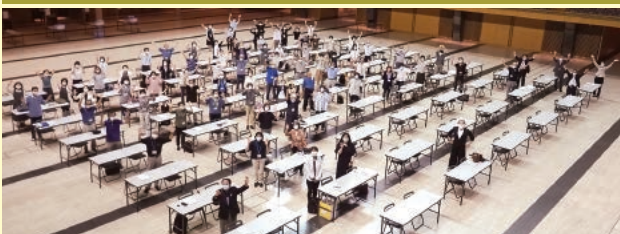
グランシップチケットセンター窓口(全館休館中ふじのくに文化情報センター内に設置)で



グランシップ内チケットセンター窓口(平日のみ10:00～17:00)

チケットの受取 お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡しします。
※10/27(火)～29(木) 停電を伴う点検のため電話・窓口ともに休みです。

GRANSHIP SUPPORTER



グランシップでは、スタッフと同様にグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約160名が「グランシップサポーター」として活動しています。今回は、例年と異なる形で開催されたサポーター総会についてご紹介。

7/4(土)に、グランシップサポーターが一堂に会する総会を開催。本来であれば、新年度が始まってすぐの4/11に行われるはずでした。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で延期に。当日は、ソーシャルディスタンスを確保するため、会場を会議ホールから広々とした大ホールに変更、受付での手指消毒など、やはりここでも万全な対策を講じての開催となりました。時間短縮のために、内容を絞った全体会の後、全5部門に分かれて分科会を実施。イベントサポーターの分科会では、一か月後に迫るグランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバルでの対応について、サポーターの視点から活発な意見交換が行われました。コロナ禍で、お客様をどのようにして安全にお迎えするのか、サポーターとスタッフが一丸となって、より良い方法を検討しています。

PRESENT 『GRANSHIP』vol.23 読者アンケートプレゼント

グランシップ ノベルティグッズ オリジナル エコバッグ

『GRANSHIP』vol.23のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、薄手のコットンバッグにグランシップロゴをプリントしたグランシップ ノベルティグッズ オリジナル エコバッグを、2名様にプレゼントいたします。郵便はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。



2名様

[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。
アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報プレゼントの発送にのみ使用します。締切は2020年11月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛先

〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.23 プレゼント係

メール宛先

info@granship.or.jp
(件名に、『GRANSHIP』vol.23 読者アンケート係 とご記入ください)

編集 後記

P14特集「コロナ時代の文化芸術」では、前号に続き、今の時代に合わせてできることを、試行錯誤しながら一歩ずつ前に進めていく様子をレポートしています。演奏の収録、設えの整った無人の客席、久しぶりのにぎやかな舞台、どの場面においても、コロナ以前より、大きく心を揺さぶるものがあり、同じ場でその空気を感じること、実演を生で見聴くこと、その価値を再認識しました。グランシップは、2月末までの長期休館となりますが、県内各地での出前公演などを通じて、引き続き皆さんのもとに文化芸術をお届けしていきます。



グランシップの貸し施設

貸 館

インフォメーション



大ホール・海
会議室
中ホール・大地

時代に合わせた会場利用を主催者とともに考える

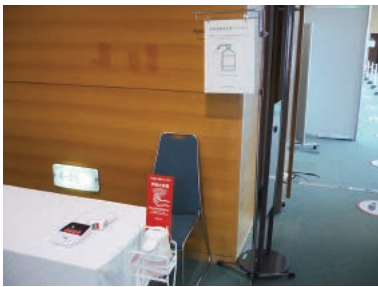
新型コロナウイルス感染症の影響で、イベントのあり方が大きく変わろうとしています。当館のような貸し施設を利用したイベントを開催する際は、ガイドラインに沿って感染症対策を講じることが主催者に求められており、多くの主催者がその判断や対応に苦慮しているという声を聞きます。今回は、6月～7月に、グランシップで実際に行われたイベントの利用例を、感染症対策に注目してご紹介します。

①大ホール・海 利用例

大ホール・海で行われた就職系イベントでは、出展企業の担当者や参加者が面談形式で各ブースに着席します。説明をする人とそれを受ける人は向き合うことになるので、距離を取りながらも、飛沫による感染防止をはかるためのビニールシートを両者の間に設置しました。また、会場の入口には、来場者全員の体温測定実施の案内や、アルコール消毒を呼びかける案内を掲示して、注意喚起を行いました。

②会議室 利用例

会議室での就職系イベントでも、主催者が受付に消毒用アルコール、及び非接触型の体温計を用意しています。さらに、入場後にもソーシャルディスタンスを保つよう、待機位置を示すマットを準備し、見た目にもわかりやすく、会場内の密を防ぐ取り組みをしました。



③中ホール・大地 利用例

中ホール・大地を利用した高等学校吹奏楽部によるコンサートは、お客様の人数を既存の客席の半分以上に絞って開催。開演前には、主催者より来場者に対し、改めて感染防止策などを説明。また、前2列は空席とし、舞台との距離を大きく取ることで、出演者は本来の演奏に集中



中し、お客様も安心して鑑賞できる環境をつくりました。

ご紹介した利用例のように、主催者の皆様には、イベントの開催に向けて、利用方法に合わせた様々な対策を実施する事が求められています。当館では、感染防止対策(チェックリスト)などもご用意し、皆様と一緒に、施設のご予約からイベントの開催までを目指します。イベント開催をご検討の際は、グランシップの貸し施設を主催者様にも、来場される参加者様にも、安心してご利用いただけるような提案をいたします。是非お気軽にご相談ください。

休館中の
施設予約について

グランシップは、**2020年9月8日(火)から2021年2月28日(日)まで、特定天井工事に伴い、全館休館**となりますが、休館中も電話・Webにて施設予約を受け付けております。



空き状況は
WEBで
ご覧いただけます。

例) 2020年10月1日から
2021年4月分の会議室・練習室のご予約を受け付けます。
詳細はグランシップホームページをご覧ください。



施設予約は
コチラから

施設のご予約・サービスに
関するお問い合わせ

(公財)静岡県文化財団 事業課 催事サービスグループ

TEL:054-203-5713 (全館休館中受付時間9:00～17:00 ※土日祝日を除く)

FAX:054-203-6710

E-mail:yoyaku@granship.or.jp

グランシップ

検索